

慶應義塾大学大学院  
2025年度 商学研究科修士課程入試問題

英 語

以下の設問すべてに答えなさい。ただし、設問1と設問2は別の解答用紙を使い、問題番号を明記すること。解答は指定のない限りすべて日本語の文章で書くこと。所定の行数を超える答案は採点しない。

設問1 以下の文章を読んで次の問いにすべて答えなさい。

問1 下線部①の内容を説明しなさい。

問2 下線部②の内容を具体的に説明しなさい。

問3 下線部③について、Gowerは、何がどのような点で非現実的であると主張しているのか。

問4 下線部④について、Summersがこのように考える理由を説明しなさい。

問5 下線部⑤の内容を説明しなさい。

(出典 : Williamson, Oliver E., *The Economic Institutions of Capitalism: Firms, Markets, Relational Contracting*, The Free Press, 1985. 抜粋のうえ一部改編)

設問2 以下の文章【A】と【B】を読んで、次の問いにすべて答えなさい。

問1 下線部①がなぜ起こるのか、性別や具体的職業名を解答文中に使いながら説明しなさい。

問2 下線部②はどのような変化を指しているのか。

問3 ( ③ ) に相応しいと考えられる単語を英語で答えなさい。

問4 下線部④が意味することを具体的に説明しなさい。

問5 下線部⑤の3つの力とは具体的に何か。さらに、それぞれどのように変化しているか説明しなさい。

問6 下線部⑥に関し、“governments shackle markets”とは具体的に何をすることで、何が引き起こされるか。該当箇所を抜き出し英語で答えなさい。さらに、それを日本語に翻訳しなさい。

**【A】**

(出典：“The rise of the remote husband,” The Economist, 2024年4月4日より抜粋のうえ改編)

**【B】**

(出典：“A new age of the  
worker will overturn conventional thinking,” The Economist, 2023 年 11 月 30 日より抜粋のうえ改編)